

# 三重県護国神社奉賛会報

第九十二号



## 万灯みたま祭

今年も「万灯みたま祭」が七月二十三日より二十五日迄の三日間開催されます。

ご遺族崇敬者の方々より心のもった献灯が、毎年境内所狭しと掲げられます。

万灯みたま祭は、かつて国難に際し、家族と郷土と国家を護らんとし、御盾となり命を捧げつくされた護国の御英霊に万の灯をもってお慰めし、平和を感謝し幸福を祈念するお祭りです。

当会会員よりも献灯頂いておりませんが、一灯でも多くの献灯をさせて頂きたくご協賛の程、よろしくお願い致します。なお、期間中お繰り合わせの上、是非ご参拝頂きますようご案内申し上げます。

◇一般献灯 一灯 二千元  
鳥居脇に献灯します



◇特別献灯 一灯 五千元  
外拝殿に献灯します



## 会費納入のお願い

『平成二十七年年度』(平成二十七年九月一日～翌年八月三十一日迄)の会費未納の方は、会費を納入頂きますようお願い申し上げます。

尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。

※送金手数料は奉賛会で負担いたします。

## 奉賛会入会のお願い

三重県護国神社奉賛会では、次のとおり入会をお願いしています。

### 年度会費

正会員 二千元

特別会員 一万円 (個人・企業・団体を含む)

・入会者には「会員証」をお渡しします。

・年三回発行する奉賛会報をお送り致します。

・春秋例祭と万灯みたま祭にはご案内し、参列証をお送りします。

・總會のご案内を差し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

### 「お問合わせ先」

三重県津市広明町三八七

三重県護国神社内 奉賛会事務局

☎〇五九一二六―二五五九

— 故郷の護國神社と靖國神社 —

安 達 貢 命



父上様母上様  
 最期も最早遠からず存じ一筆申し上げ候  
 願れば二十年の間何呉と御寵愛に預り御礼の申し上げ様も御座無く、然も  
 私何一つ孝養らしき孝養も尽くし得ざりしを遺憾の極みと慙愧仕り居り候  
 愈、任務を戴き、之ぞ吾人の使命を果すべき好機なりと欣快に堪へず 御  
 両親様より御受けしたる此の身体と日頃の御薫陶を徒にはせじ 任務必達  
 の精神に燃え、レイテ湾航空戦の華と散らんと覚悟仕り居り候  
 屍は霧散せんも靈魂不滅 神國必勝を確信し  
 御稜威に刃向ふ小米鬼を克服して以て聖慮を安んじ奉らん

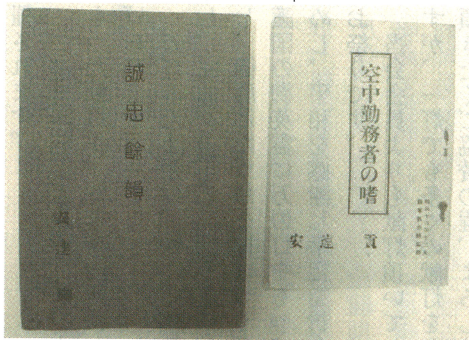
大正十三年二月六日生  
 昭和十九年十二月二十二日歿  
 フイリピン群島ミンドロ島サンホセ西方にて戦死  
 満二十歳  
 陸軍大尉

母上様の十一月三日付の御手紙有難くお受け仕り候 松蔭先生の歌を思ひ  
 浮かべ目頭熱くなり申し候 此の御手紙胸に抱き出陣仕るべく候 岡島、西  
 岡をも共に、出陣致し度く遺憾と存じ候 さらば、御両親様御氣丈に未永  
 く 皇國の御奮闘致されます様蔭ながら御祈り申し上げます候

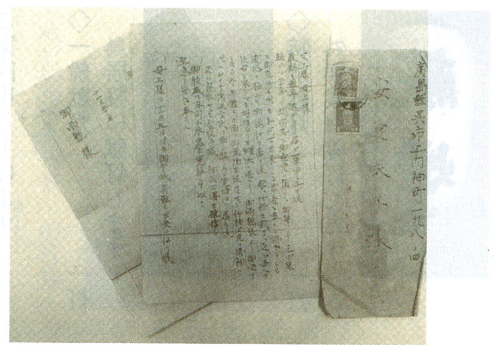
十一月二十日 御両親様

貢

敬具



「空中勤務者の嗜 (陸軍航空総監部編)」 (右)  
 「誠忠餘韻 (陸軍予科士官学校編)」 (左)



遺書 (両親宛)

奉 賛 会 報 告

春季慰霊大祭

去る四月二十一日(木)・二十二日(金)の両日にわたり、春季慰霊大祭が斎行された。

二日間ともに県下より御遺族崇敬者、各界代表の御参列のもと厳粛且つ盛大に執り行われた。

乙部会長には、両日とも参列され奉賛会員を代表し玉串を奉りて拝礼された。

又、第二日目の祭典の締めくくりには会長の発声により萬歳三唱が行われ、参列者全員声高らかに「萬歳」を奉唱した。



玉串を受け取る乙部会長